

| |
|-------------------------------|
| 少数台数のリコール届出の公表について (平成19年8月分) |
|-------------------------------|

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成19年8月は下記のとおり8件（うち1件は8月7日に公表済み）の届出がありましたので、公表します。

1. 届出者：三菱ふそうトラック・バス株式会社

| 届出月日 | 届出番号 | 車名、型式、通称名等 | 対象台数 | 製作期間 |
|---------|---|--|------|---------------------------|
| 8月6日 | 1922 | 車名：三菱 型式：KC-FL618EZ 他 通称名：ふそうファイター | 6 | 平成7年6月28日～ 平成10年10月14日 |
| 不具合の部位等 | 4輪駆動車の副変速機用電子制御装置において、速度抑制装置（スピードリミッター）を後付けした際の電源供給回路が不適切なものがある。そのため、速度抑制装置作動時に副変速機用電子制御装置に過電流が流れ、内部回路が損傷し、副変速機、速度抑制装置及び速度計が不作動となるおそれがある。 | | | |

2. 届出者：三菱ふそうトラック・バス株式会社

| 届出月日 | 届出番号 | 車名、型式、通称名等 | 対象台数 | 製作期間 |
|---------|---|--|------|---------------------------|
| 8月6日 | 1925 | 車名：三菱 型式：PDG-FD70B 通称名：ふそうキャンターガッツ | 13 | 平成19年3月27日～ 平成19年6月12日 |
| 不具合の部位等 | 最大積載量の表示の作業指示が不適切なため、最大積載量が1200kgのところ1250kgの表示をしているものがある。 | | | |

3. 届出者：シトロエン・ジャポン株式会社

| 届出月日 | 届出番号 | 車名、型式、通称名等 | 対象台数 | 輸入期間 |
|---------|---|---|------|---------------------------|
| 8月7日 | 外1426 | 車名：シトロエン 型式：ABA-B58RFJP 通称名：C4ピカソ | 4 | 平成19年4月19日～ 平成19年5月14日 |
| 不具合の部位等 | 運転者席及び助手席用座席ベルトにおいて、バックルを座席に固定する取付部の強度が不足しているものがある。そのため、衝突時等に大きな荷重がベルトにかかった場合、当該取付部が破損し、乗員を十分拘束することができなくなるおそれがある。 | | | |

4. 届出者：コマツユーティリティ株式会社

| 届出月日 | 届出番号 | 車名、型式、通称名等 | 対象台数 | 製作期間 |
|---------|--|--------------------|------|---------------------------|
| 8月9日 | 1927 | 車名：小松 型式：M226 他 | 21 | 平成17年3月30日～ 平成19年2月27日 |
| 不具合の部位等 | 制動倍力装置付車において、ブレーキホースの長さが異なるものを組み付けたため、当該ホースがトランスミッションケースに干渉するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、走行時等の車両振動により当該ホースが損傷し、最悪の場合、ブレーキ液が漏れ、ブレーキが作動しなくなるおそれがある。 | | | |

5. 届出者：日本輸送機株式会社

| 届出月日 | 届出番号 | 車名、型式、通称名等 | 対象台数 | 製作期間 |
|---------|--|-----------------------------------|------|-----------------------------|
| 8月27日 | 1929 | 車名：ニチュ 型式：244AA 他 通称名：トランサー | 6 | 平成19年 1月29日～ 平成19年 7月20日 |
| 不具合の部位等 | ステアリングのノブ位置と車輪回転角度のずれを補正するステアリング旋回角度の検出センサに異品を組み付けたため、フレームからのノイズをパルス信号として誤認識することがある。そのため、ノブ位置と車輪の回転角度がずれていないのにずれているものと判断し、操舵輪を動かすことがあり、最悪の場合、確実なステアリング操作ができなくなるおそれがある。 | | | |

6. 届出者：本田技研工業株式会社

| 届出月日 | 届出番号 | 車名、型式、通称名等 | 対象台数 | 製作期間 |
|---------|---|----------------------------------|------|-----------------------------|
| 8月27日 | 1932 | 車名：ホンダ 型式：DBA-GB1 通称名：モビリオ | 15 | 平成17年 5月27日～ 平成17年 5月31日 |
| 不具合の部位等 | 第2列目右側の座席において、誤った仕様の座席ベルトが取り付けられたため、ベルトをバックルに装着することができないものがある。また、福祉車両については、座席ベルトを装着しても、衝突等の衝撃により座席ベルトが外れて乗員を拘束できなくなるおそれがある。 | | | |

7. 届出者：日本ボルボ株式会社

| 届出月日 | 届出番号 | 車名、型式、通称名等 | 対象台数 | 輸入期間 |
|---------|--|--------------------------------------|------|-----------------------------|
| 8月29日 | 外1429 | 車名：ボルボ 型式：PJ-F2TCA1 他 通称名：FHFМ | 44 | 平成18年 5月26日～ 平成19年 1月10日 |
| 不具合の部位等 | エンジン等を制御するコンピュータ（ECU）の電気配線の固定方法が不適切なため、右後輪のエアスプリングのエア供給口に当該配線が干渉するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、車両走行時の振動等により電気配線が損傷・短絡してヒューズが溶断し、最悪の場合、原動機が停止し再始動不能となるおそれがある。 | | | |

【参考】平成19年8月のリコール届出総件数

| | | 内 訳 | |
|-----|-----|--------------|--------------|
| | | 対象台数 100 台以上 | 対象台数 100 台未満 |
| 国産車 | 12件 | 6件 | 6件 |
| 輸入車 | 5件 | 3件 | 2件 |
| 計 | 17件 | 9件 | 8件 |

(問い合わせ先)

国土交通省自動車交通局技術安全部審査課
リコール対策室 中村・木内
電話 03-5253-8111(代表)(内線 42352・42354)

※リコール届出番号 1926 については、8月7日に公表済みのため、本公表には含まれていません。